

## 2012年度Web限定ランドセル 開発者特別インタビュー



デザイン担当  
武田

マーケティング担当  
堀野

昨年大好評であつたと/or間で売り切ってしまったWeb限定ランドセルが、  
発売されます。お二人には、Web限定ランドセル開発秘話や  
機能、デザインなどを詳しく教えてもらいます。



Web限定ランドセルには A4フラットファイル対応 & 丈夫さを搭載

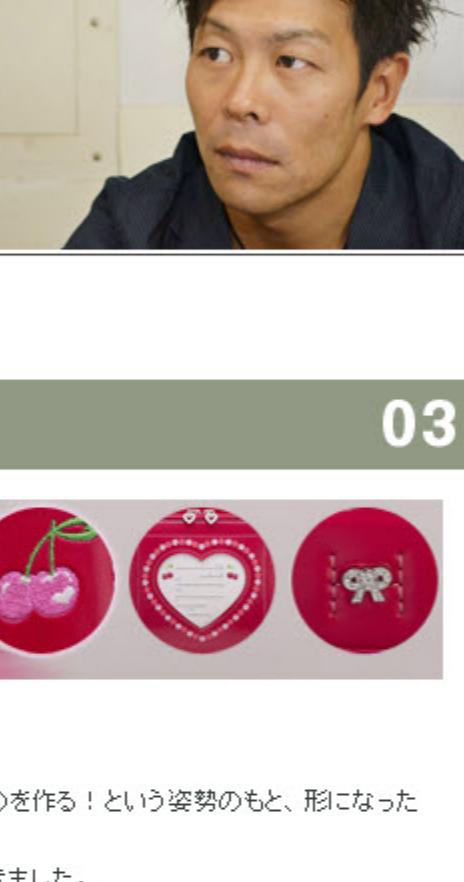
01

—武田産業のランドセルは、他メーカーに比べてどのような特徴がありますか？

安心、安全な機能(フィットちゃんや反射機能)はもちろんの事、6年間の使用にも十分対応できる「耐久性」を  
備えたランドセルづくりを第一に考えております。

また、A4フラットファイルに対応し、なおかつ堅強さも誇る機能のe-QBU(イーキューブ)は弊社オリジナルと  
なります。

また、デザインは、トレンドデータを分析し、デザイナー含め練りに練ってますので、自信があります。



他にはないデザイン、あつらいいなと思う機能を全て搭載

02

—2012年度Web限定ランドセルについて教えてください。

昨年、大好評で年内であつたと/or間で売り切ってしまった「さくらんぼランドセル」に加え、カッコよ

さの中にもこだわりを施し、大変縁起の良い象徴と語られているドラゴンをモチーフとした

「Dragoon(ドラグーン)」と、シンプルな中にも随所でのこだわりを施した「STS(エス・ティ・エス)」を販売します。

弊社限定モデルは他にはないデザイン、そして現在考えうるランドセルに「あつらいいな」と思う機能を全て搭載しております。

お子様、保護者様に満足して頂けるランドセルを具現化させたと言っても過言ではございません。



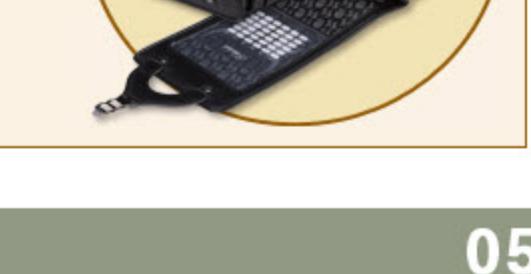
—開発秘話を教えてください。

「うわあ、かわいい！」と言ってもらえるようなランドセルを作ろう

03

2011.09.28 ON SALE

さくらんぼランドセル



「さくらんぼランドセル」は、明るくて元気な女の子に向けて作りました。

箱を開けた瞬間に「うわあ、かわいい！」と言ってもらえるようなランドセルを作ろう、というところから始まりました。

Feeerie de emailでは表現する事の出来なかった細かい部分にもこだわり、機能面、安全面でも現時点で最高のものを作る！という姿勢のもと、形になったのが「さくらんぼランドセル」です。

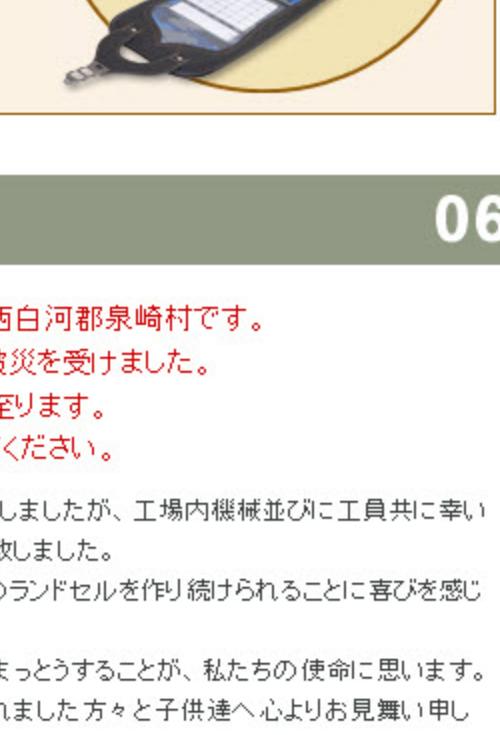
モチーフは元気いっぱいの女の子をイメージしたところ、かわいくて甘酸っぱくて人気者の「さくらんぼ」が浮かんできました。

今年の「さくらんぼ」は更なる進化を遂げています。

昨年モデルもA4フラットファイルの収納は可能でしたが、新たに縦幅にもゆとりをもたせました。

これで蓋(以下カバセ)がきつきになってしまふ事も十分解消されました。

カバセの形もより女の子らしい形状を施し、鏡ともキラキラなリボンを使用し、その他も細かい個所にて沢山のこだわりを見せてています。



カッコよく飽きがきてはならない。派手すぎず且、6年生になっても使い続けたいと思えるようなランドセル

04

DRAGOON...  
僕を守ってくれる。

2011.09.28 ON SALE

箱を開けた瞬間に喜んでくれるランドセルを男の子にも贈りたい！さくらんぼと動揃はいっしょですね。  
カッコよく飽きがきてはならない。派手すぎず且、6年生になっても使い続けたいと思えるようなランドセル。

テーマは何かの象徴がいいな、と。知恵と勇気の象徴、「ドラゴン」。

しかし、実際にランドセルにドラゴンを組み合わせるとなると、なかなか思うようなデザインができませんでした。

何かを表現するともう一つの何かが足りない。そんな試行錯誤を幾度と重ねることで、開発テーマに沿った、6年間使い続けたいと思えるランドセル、知恵と勇気の象徴であるドラゴンとランドセルの完全融合が実現したと自信しております。



「ランドセル職人」が無事に子供達のランドセルを作り続けられることに喜びを感じます。

05

STS  
Simple Technical Safety

2011.09.28 ON SALE

テーマは「スポーツ&スタイル」のキャッチに加え、ちょっと大人っぽい男の子をイメージしています。

テーマが決まればあとはトントン拍子に仕様が決まっていきました。

「色は当然黒で、ステッチの色を変えたらかっこいいなー。」

「ステッチ色も当然好き嫌いがあるだろうから赤、青、黄色。黄色じゃなく金のほうが絶対にカッコイイよ。」

と、自分の子供に持たせたいランドセルをイメージしながら各バージョンを組み立てていきました。

こだわる箇所は全てかっこいいものを。シンプルの中にこだわりを多く持ち、スポーティーで、スタイルッシュなランドセルに仕上りました。



株式会社栄伸は、創業以来福島県西白河郡地区に生産拠点を構え、ランドセルを製造して参りました。

私たちも未来を担う子供たちに、『安心して使いいただける安全な製品作り』を、企業ポリシーとして常日頃より取り組んで参りました。

この度の東日本大震災における、福島第一原発の事故に際しましても、福島原発からは80km前後の距離に位置してはありますが、製品に対し、お客様に不安を抱かす事があつたのではないかと考え、4月初旬には既に行政サイドより放射線計を借り受け、以降放射線量の定時計測を始めております。

事故のおきた3月中旬は、第一原発付近では北寄りの風が吹いていた為、白河方面への搬出につながりましたが、現在生産工程のある建屋内では、放射線量としては、ほぼ自然界で測定される数値の範囲で推移しており、製品には全く問題はないと考えております。

然しながら、すべてのお客様にご納得いただける為には、公的機関に検査を委ねる事が最善と考え、この度、各種製品の検査を依頼する事致しました。

無作為に抽出した、今年度モデル5点を検査対象とした結果、下記測定報告書にありますとおり、5点すべてが0.05マイクロシーベルト/時( $\mu\text{SV}/\text{h}$ )以内という数値で、自然放射線量の値に収まっており、問題の無い事を確認しております。

今まで、私どもの考える「安全」の概念の中には、放射線と言うものは有りませんでした。

然しながら、私ども榮伸は、これからもお子様に、ランドセルを安心してお使いいただけるように、そして安全を守る為に、継続的に検査を継続ながら、お客様の不安を取り除く努力を積み重ねて参ります。

第 449 - 5 号  
2011 年 8 月 23 日

株式会社栄伸 御中

MST 財團法人材料科學技術振興財團  
分析評価部

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見1-18-6

TEL 03-3749-2525 FAX 03-3749-4567

URL http://www.mst.or.jp/

測定結果報告書

MST-11-541449-5

工業製品の放射線量測定結果は次の通りです。

品名(寸法)	ランドセル FE2119黒 (高さ 320 mm × 幅 250 mm × 奥行 210 mm)	
測定日	2011 年 8 月 22 日 (月)	
測定場所	独立行政法人雇用・能力開発機構 福島職業能力開発促進センター内	
測定項目(単位)	ガンマ放射線量率 ( $\mu\text{Sv}/\text{h}$ : マイクロシーベルト毎時)	ベータ放射能表面密度 ( $\text{Bq}/\text{cm}^2$ : ベクレル每平方センチメートル)
測定器	NaI(Tl) シンチレーション式サーバイメータ (Thermo RadEye PRD-ER / 00699) 校正年月日：2011 年 4 月 13 日 校正線源：セシウム-137	GM計数管式サーバイメータ (Aloka TGS-133 / 56R2662) 校正年月日：2011 年 5 月 19 日 校正線源：塩素-36
測定条件	測定方法：直接測定法 時定数：16秒	測定方法：直接測定法 時定数：10秒
測定結果	1. 測定値 <sup>※1</sup> 0.05 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (表面から 1cm の位置) 2. パックグラウンド <sup>※2</sup> 0.05 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (標準偏差 0.01 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )	1. 測定値 <sup>※1</sup> 最大 80 cpm (0.32 $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ) 最小 60 cpm (0.24 $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ) 2. パックグラウンド <sup>※2</sup> 75 cpm (標準偏差 5 cpm)
測定状況		
備考	※1 パックグラウンドを含む値 ※2 測定対象以外からの放射線の測定値 注) 本測定結果は、測定状況に示す試料についてのみ有効	

本件についてのご質問は  
分析評価部 太田 克朗 (ohta@mst.or.jp)  
近藤 賢治 (k-kondo@mst.or.jp)  
高橋 圭佑 (k-takahashi@mst.or.jp)

までお問い合わせください。

承認

恭次  
子光

株式会社栄伸は、株式会社武田産業の100%子会社になります。

株式会社栄伸で作成しているランドセルを武田産業で販売しております。

ランドセルにより、毎日が楽しくなるような元気で明るい毎日を御贈り致します。

06

—武田産業ランドセルの生産地は福島県西白河郡泉崎村です。

3月11日には東北地方太平洋沖地震により被災を受けました。

2012年度ランドセル生産さえ危うい中、今に至ります。

福島工場の被災と復興までの道のりを教えてください。

震災当時は壁や屋根の崩れ、地面の隆起等発生致しましたが、工場内機械並びに工具共に幸いにも被害等無く、震災より数日にて工場稼働を開始致しました。

武田産業が誇る「ランドセル職人」が無事に子供達のランドセルを作り続けられることに喜びを感じます。

何かを表現するともう一つの何かが足りない。そんな試行錯誤を幾度と重ねることで、開発テーマに沿った、6年間使い続けたいと思えるランドセル、知恵と勇気の象徴であるドラゴンとランドセルの完全融合が実現したと自信しております。

特徴 >>

A4フラットファイルもらくらく収納。

人気の高いピピットピンク、チェリーピンク、サックスの3色に加え、皆様からのご要望が多かったスウィートピンク、パールフェアリーを追加しました。

合計6色に施した豪華でかわいい刺繡はもちろんのこと、使用バーツもリボン、ハートをモチーフとしたキラキラと輝く鍊やリボンを使用。

反射材も薄いピンクを使用したり、背中の牛革もほんのりとしたピンク色を使用。

一切の妥協を許さず、細かい部分にて女の子が嬉くなってしまう「こだわり」をたくさん施しました。

【さくらんぼ】をモチーフとした元気いっぱいの女の子に贈るランドセルです。



カッコよく飽きがきてはならない。派手すぎず且、6年生になっても使い続けたいと思えるようなランドセル

04

—開発秘話を教えてください。

「うわあ、かわいい！」と言ってもらえるようなランドセルを作ろう

03

2011.09.28 ON SALE

さくらんぼランドセル



「さくらんぼランドセル」は、明るくて元気な女の子に向けて作りました。

箱を開けた瞬間に「うわあ、かわいい！」と言ってもらえるようなランドセルを作ろう、というところから始まりました。

Feeerie de emailでは表現する事の出来なかった細かい部分にもこだわり、機能面、安全面でも現時点で最高のものを作る！という姿勢のもと、形になったのが「さくらんぼランドセル」です。

弊社限定モデルは他にはないデザイン、そして現在考えうるランドセルに「あつらいいな」と思う機能を全て搭載しております。

お子様、保護者様に満足して頂けるランドセルを具現化させたと言っても過言ではございません。

—開発秘話を教えてください。

「うわあ、かわいい！」と言ってもらえるようなランドセルを作ろう